令和７年度は根獅子小学校との統合に向けた交流年度

平戸市立紐差小学校　学校だより　No.１４

# くすの木

令和７年８月９日　文責　校長　市瀬　くみ子

【本校の教育目標】 **高き理想を胸に秘め　たゆまず倦まず励みなん**
**～夢をもち、未来に向かってたくましく生きる子どもを育てる～**

【本年度の合言葉】 **つなぐ・つながる・心ひとつに～すべては子どものために～**

## 8月9日　長崎原爆の日　～80年目の夏を迎えました～

長崎に原子爆弾が投下されて８０年。戦争を経験された方々は高齢化のため年々減ってきており、私たちは、戦争の悲惨さを残っている写真やテレビの映像でしか知ることができません。しかし、これからの未来を生きていく子どもたちのために、「平和な未来をつくるのは子どもたちであること」、「平和な未来のために何をすべきか考えて行動しなければならないこと」を伝え続けることが、私たち大人の責任だと考えます。

戦争を引き起こすのは人間であり、人の心です。普段の生活の中で、「相手を思いやる」「相手との違いを受け入れる」「多様な価値観を尊重する」「周りに目を向ける」など、私たち大人も子どもも他者意識を大切にした生活を心掛けること、それが「平和な未来」につながる第一歩ではないでしょうか。

登校日の今日、学校では「平和集会」を実施しました。ご家庭でも話題にしていただき、普段の生活を振り返りながら、今日は「平和」についてお子さんと一緒にじっくり話をしてください。

## １学期がんばったこと～３年児童代表の発表～

【永田　倖誠さん】

ぼくは、３年生の１学きにがんばってきたことが三つあります。

一つ目は、漢字です。３年生のさいしょに漢字をやりました。おれがむずかしかったけど、楽しかったです。テストでいい点数をとれるようになりました。ぼくは、「成長したな。」と思いました。

二つ目は、ならいごとです。ぼくは、すもうをならっています。見学したときは、「きつそうだな。」と思いました。いろいろときついけい古をしていました。かまわしやすり足をしていました。かまわしやすり足をしてみると、ふくらはぎがいたくなりましたが、ぶつかりげい古をしてとても強くなりました。これからすもうですずとくんにかてるようになり、すもう大会でゆうしょうできるようになりたいです。

三つ目は、プールです。ぼくは、もともとプールが苦手でした。おぼれそうでこわいし、泳げるか心配でした。でも、水なれして、泳ぎができるようになりました。「うれしいし楽しかったな。」と思いました。

３年生の１学きで苦手なことをこくふくできたので、２学きも苦手なことをこくふくできるようになりたいです。

【永田　実沙妃さん】

わたしは、１学きの間でいっぱいせい長しました。いろいろなことができるようになったし、自学もできるようになりました。その中で、とくにできたことを三つ発表します。

一つ目は、しゅくだいです。３年生のはじめは、とちゅうまでしかしゅくだいができなかったけど、４月のおわりぐらいから、しゅくだいをぜんぶそろえてこれるようになったし、字がだんだん上手になってきました。しゅくだいをやってこなかったときは、いい気もちにならなかったけど、はじめてしゅくだいをそろえてやってきたときは、「こんなにいい気もちなんだ。」と思いました。これからもしゅくだいをがんばります。

二つ目は、算数です。むずかしい問だいもとけるようになり、問だいの書きまちがいもしなくなりました。うれしかったです。

三つ目は、水泳です。水泳では、空を見てうかぶれんしゅうをしたら、だんだんできるようになりました。

ほかにも、社会や図工もいっぱいがんばっていることがあります。今までできなかったことができるようになって、うれしいです。２学きにもっとできるようになりたいです。

## 第2学期始業式は、9月1日（月）です!!

今日は、子どもたちの元気な姿と笑顔から、たくさんの元気をもらいました。夏休み後半も、合言葉「いきいき夏休み」を守り、安全に楽しく、元気いっぱいに過ごしてほしいと思います。

＊紐差小学校 HP（学校だより）→http://www.city.hirado.nagasaki.jp/kurashi/school/himosashi/